



ぶんりだより



東京文理学院高等部

令和六年度 第三号

発行日 令和六年十月四日

「収穫の秋に」

学院長 小野塚 雅信

うだるような暑さもようやく落ち着きをみせ、吹き抜ける秋風に肌寒さを感じる事が心地良いと感じる季節になりました。

さて、年明け早々に大地震が起きた北陸地方では、先日またも甚大な災害に見舞われました。復興に向けて少しずつ兆しが見え始めた矢先の出来事に、被災地の方々のご心中、察するに余りあります。また、世界を見渡しても類を見ない災害が沢山の国で起きています。いまだ出口の見えない悲しい国家間の対立が続いている地域もあります。そのようななか、私たち東京文理学院は本日から予定通り後期の学校生活を再開する事が出来ます。心機一転新たな学期を迎える今だからこそ、安心して日々の生活を送れる事を決して当たり前と思わず、一日一日を大切に、精一杯過ごしていただきたいと思います。

秋は穀物や果実が多く実る時期の為、収穫の秋とよく言われますが、それは食べ物に限った話ではありません。春に新たな挑戦を始め、その達成の為に試行錯誤する厳しい夏を超え、そしてようやく続けてきた事に対して手ごたえを感じ始める時期がこの秋でもあります。積み重ねてきた小さな経験から、様々な事を堂々と自信を持って取り組めるようになるのがこの時期なのです。一・二年生の研修旅行、体育祭、文化祭等の大きな行事がこれからの時期に続くのは、それをやり遂げるだけの体力や精神力が備わった時期だと考えているからです。

そして、皆と協力しあって多くの行事をやり遂げ、振り返りの冬が過ぎた先には、また新たな挑戦を始める春がやってきます。この良い循環を続ける為にも、これからの数か月間を、出来る事を確実に増やす収穫の季節と据えてください。その為には、いつも言う通り、まずは単純な日々の学校生活を大切にしてください。身近にある出来る事や今まで続けてきた事を疎かにしない事こそが、大事を成し遂げる秘訣となります。今日から始まる後期が、皆さんにとって挑戦と収穫の学期になる事を願っています。

保護者の皆様、前期の学院に対する深いご理解とご協力、誠にありがとうございました。後期は行事も多く慌ただしい日々が続きますが、またひとつ大きな成長を遂げたお子様のご覧頂くために、職員一同懸命に教育に取り組んで参ります。引き続き、温かいご支援ご協力の程、よろしくお願い致します。

行事予定

十月

四日 後期始業式

五日 英語検定(希望者)

七日～九日

二日 スクーリング

九日～十一日

一年 林間学校

十六日 体育

十八日 漢字検定(放課後)

十九日 公開授業日

二十三日 一・二年 進路説明会

二十三日 三年 体育

二十六日 三年 模擬試験(希望者)

三十一日 体育祭

十一月

一日 公開授業日代休

(十月十九日分)

十三日 体育

十六日 公開授業日

二十六日・二十八日・二十九日

文化祭準備日

二十七日 公開授業日代休

(十一月十六日分)

三十日 文化祭一日目

十二月

一日 文化祭二日目

二日 文化祭片付け

三・四日 文化祭代休

七日 公開授業日

九日 公開授業日代休

十一日～十三日

一年 スクーリング

二・三年 体育

二十三日 大掃除

二十四日 学年集会

二十五日 冬期休業(一月七日まで)



※十月七日～三十一日は

衣替え移行期間となります

漢字検定合格者

一年一組

池田 陽大	伊藤 滉起
浦野 唯音	大原 純平
岡村 音緒	神田 勝秀
北嶋 莉子	小林 進之輔
佐々木 直	佐藤 明衣
関根 心	高瀬 琴乃
友田 翔太	高山 一成
橋爪 香乃美	橋本 莉玖
山口 瑞葵	山崎 橙
八幡 恵菜	

一年二組

荒川 智史	池田 芹香
伊藤 煌太	脊山 晃治
東崎 颯介	野溝 陸
劉 炫承	吉川 歩

一年三組

阿部 楓	瀬古 和真
谷下 莉緒	野際 称芭
星川 千智	細谷 碧斗
森下 菜々実	與座 未歩

一年四組

井垣 直哉	佐藤 漣
高島 駿	中田 透
松村 崇龍	吉野 愛翔

一年五組

橋上 凌典	服部 弥侑
原田 侑弥	

二年一組

小鷹狩 彩芽

二年二組

秋元 天成	大野 真輝
河野 美樹子	フランシス海偉
松雪 旺介	宮井 勇多

二年三組

新井 開翔	押切 大空
九澤 武宏	

二年四組

奥山 友朗	加藤 大暉
齊藤 晃大	田中 愛紗

三年一組

小島 拓実



英語検定合格者

一年一組

池田 陽大	伊藤 滉起
岡村 音緒	小林 進之輔
佐々木 直	佐藤 彬
友田 翔太	高山 一成

一年二組

村上 まどか	劉 炫承
--------	------

一年三組

阿部山 純

一年四組

大澤 奏瑠	シェイク アクタール
原田 知輝	

二年一組

岩山 瑠夏	工藤 航太郎
齋藤 志帆	杉尾 沖

二年二組

中村 実幸	宮井 勇多
-------	-------

二年三組

新井 開翔	佐賀 琉輝
-------	-------

三年一組

高岡 のぞみ	梁瀬 志麻
--------	-------

三年三組

村田 晴哉



硬筆書写検定合格者

一年二組

脊山 晃治

二年二組

岡崎 萌音

パソコン検定合格者

一年一組

大澤 千暁	小林 進之輔
佐藤 彬	嶋岡 正蔵
関根 心	高山 一成

一年二組

上原 大和	野溝 陸
南 祐樹也	劉 炫承

二年二組

岡野 堅	濱中 樹
宮井 勇多	吉澤 柁人



二年三組

内海 拓翔
福島 陽向

大橋 健心

二年四組

奥山 友朗

三年三組

山本 蒼天

三年四組

稲田 真



令和六年度 検定試験日程

令和六年

十月五日 第二回英語検定

十月十八日 第二回漢字検定

十二月二十三日 第二回パソコン検定

令和七年

一月十七日 第三回英語検定

二月七日 第三回漢字検定

東京文理学院では、検定試験を受験できる機会が数多くあります。合格を目指して、検定試験に積極的に挑戦してみましょう。また、選択科目や外部で受験できる検定試験についても、教室の掲示物等で随時紹介していきます。

部活動報告

今年度行われた運動部の試合の結果です。今後とも応援をよろしくお願いします。また、文化祭では、文化部のステージ発表や作品展なども行われます。部活動から、ますます目が離せませんね！

バスケットボール部

第十二回STN杯

バスケットボール大会

男子の部 準優勝



フットサル部

第三十九回STN杯

フットサル大会

Bチーム フェアプレイ賞



野球部

第三十七回STN杯

軟式野球大会 優勝



卓球部

第二十四回STN杯

卓球大会 個人戦 第三位

二年四組 笠原 知香



JRC活動

本校は、都内で約五百校が加盟している青少年赤十字加盟校の一員です。毎年ボランティア活動に興味関心のある生徒が夏休みを活用し、日本赤十字社や新宿区社会福祉協議会より紹介された施設で幅広いボランティア活動を行っています。今年度も貴重な体験をしてきた生徒の作文を紹介します。後期もボランティア活動を継続していきますので、ぜひ積極的に参加してみてください。

グランヴィイ神楽坂

老人ホームボランティア

三年一組 岡本 一花

今回初めて校外のボランティア活動体験に参加しました。夏休み明けは、学校生活とボランティア活動の並行は難しいと考えたため、まずは自分のできそうなボランティア活動をやってみることにしました。

社会福祉協議会の方が私の希望に合わせて内容を提案してくださり、ボランティアの心得や保険についてとても丁寧教えてくださいました。そして、グランヴィイ神楽坂老人ホームというところでボランティア活動をすることに決まりました。

入居されている方の園芸部の活動のお手伝いをする事になりました。収穫の終わったゴーヤのつたを取ったり、育ち過ぎた大葉の除去など炎天下の中で活動を行いました。

酷暑ということもあってか、活動自体は短時間で終わったのですが、施設の職員の方が施設に関する話やイベントについてお話をしてくださいました。

今回のボランティア活動を通して学んだことは、社会福祉協議会の方がおっしゃっていた、「ボランティアとは、やりたいという気持ち」、つまり自主性が基本であるということです。ボランティアの活動場所まで行くまでに、また、活動そのものを通して、多くの人々と関わっていると、やることを実感しました。今回教えて頂いたことを忘れず、お世話になった人からしていただきたいことを自分が社会に返せるような活動をしていきたいです。



組みひも講座の運営補助

ボランティア
三年二組 小川 花美

私はこの夏休みに新宿区障害福祉センターで、組みひも講座の運営補助のボランティア活動をさせていただきました。組みひも(ミサンガ)のようなものです。組むひもについて、お年寄りや障害のある方に教えることが主な内容でした。組みひもを使って、ブローチも作りました。また、組みひも以外にも雑用の仕事や部屋の片づけなどもあり、充実したボランティア活動になったと思います。

利用者の方に話しかけると、すぐに返事がないので少し不安になりましたが、根気強く待つと話をしてくれました。うれしかったです。利用者一人ひとりに対して、接し方を変えて対応しなければならぬので、本当に大変でした。

今回のボランティア活動を通して、人に上手に教えることはとても難しいと痛感しました。また、反応がどうであれ、困っている人の気持ちに配慮しようとすることは大切だと思いました。今回の経験を、今後の生活に活かしていきたいです。



デイサービスハミッツボランティア

三年二組 河合 由花梨

この夏に高田馬場のデイサービスハミッツという施設でボランティア活動を行わせていただきました。主な仕事は利用者のお年寄りとお話しをすることで、手が芸のお手伝いやレクリエーションにも参加しました。レクリエーションでは、お手玉をしたり、歌を歌ったりしました。

今までお年寄りと触れ合う機会があまりなかったのですが、このボランティア活動自体、私にはとても新鮮に感じられました。最初は不安もありましたが、どの活動も楽しく参加することができ、参加して良かったと思います。

今回のボランティア活動を通して、年代が違う方と話をし、話を合わせることの大切さと難しさを学ぶことができました。感じていきます。社会人になると、自分と近い年齢だけではなく、色々な年代の方と接する場面が多くなるので、今回の経験はとても貴重だったと思います。ありがとうございました。

また機会があれば、デイサービスハミッツでボランティア活動をやってみたいと思います。



「世界は誰かの仕事でできている」

一学年副担任 水品 理央

題名の言葉は、以前缶コーヒーのCMにあったものです。このCMを見た当時、私は中学生でした。「いい言葉だな」と思いましたが、実感はあまり持てませんでした。しかし、時が経ち社会人になり、この言葉に対する実感が出てきたのです。

今までは何とも思わなかった街の風景一つ一つに誰かの「仕事」が見えてきます。自動販売機で飲み物を買うとき、自販機を作る仕事、飲み物を補充する仕事、その飲み物を作る仕事：というように、様々な仕事が見えてきます。自販機一台でも、たくさんの人の「仕事」でできているのです。周囲を見渡した時、道路も建物も電車もバスも、誰かの仕事の結果なのだと思えます。社会人になるということは、この社会を形作る一員になるということなのだと思えるようになりました。

皆さんはどのような形で世界を作りたいですか？どんな仕事も必ず誰かに必要とされています。皆さんも立派な社会人になりましょう！